

「有機農業の日」 記念シンポジウム

2016年

11/13 Sun.

@ 御堂筋ホール
心齋橋 9F

いま私が、 「オーガニックでつくる」理由

参加費無料

Organic!

- 地域に根ざす、有機農業の技術と継承 -

いま、少しずつですが、「オーガニックでつくる」ことを選ぶ生産者が増えてきています。

それは、市場経済の原理に基づいた「近代農業」の発展が、地域内循環のエコシステムを崩してしまったことに対する、アンチテーゼかもしれません。これから先、10年後も100年後も、「オーガニックでつくる」ということを続けていくためには、地域に根ざした有機農業の技術を「継承していく」こと、そして、作り手ひとり一人が、「経営を持続していく」ことが不可欠です。このシンポジウムは、「オーガニックでつくる」ことに関わる全ての人たちが、技術と経営の「継承」について考える場として、企画いたしました。

＼ 12月8日は有機農業の日！ /

 **organic day.**

開催概要

開催日時：2016年 **11月13日(日)** 14:20～17:30 (受付 14:00～)

場所：御堂筋ホール心齋橋 9F / ルーム A
大阪市中央区西心齋橋 1 丁目 4 番 5 号 御堂筋ビル
地下鉄心齋橋駅 7 番出口より徒歩 1 分

対象：新規就農希望者、生産者（有機農業者、慣行から有機への転換を検討中の方）
そのほか、オーガニックに興味関心のある方

申込み方法：事前申込制（先着順）

下記の申込み URL より必要事項を記入してお申込みください。

<http://organicday-kansai.peatix.com> QRコードはこちら →

申込み〆切：2016年11月11日（金）23:59



登壇者およびタイムスケジュール

3つのテーマ

- I おいしさと安定生産を目指し、消費者の支持を得るために
- II 生きものと共生し、消費者と共に環境を守るために
- III 持続可能な作り方を提案し、消費者の共感を得るために



- 第一部** | 有機農業の技術と継承 (14:30～16:00)
3つのテーマ × 3人の技術者 × 3人の実践者
- 第二部** | 分科会総括 (16:10～17:00)
師匠から弟子へ、次代への継承 ～次の時代の「農」と「食」～
3つのテーマ × 3人の技術者 / 実践者 (師匠 & 弟子)
- 第三部** | 分科会総括 (17:00～17:10)
記念日 12月8日「有機農業の日」に向けて (17:10～17:20)
「有機農業の日」運動・事務局長 本野一郎

登壇者（順不同）

小祝政明（社団法人日本有機農業普及協会）、山下一穂（山下農園）、藤田正雄（公益財団法人自然農法国際研究開発センター、NPO 法人有機農業参入促進協議会）成田市雄（豊岡コウノトリ育む農法）、横田光弘（秀明自然農法ネットワーク / 若葉農園）、千葉康伸（NO-RA）

平成 28 年度 農林水産省「オーガニック・エコ農産物生産安定供給体制構築事業」
主催 次代の農と食をつくる会
共催 「有機農業の日」委員会
農を変えたい！全国運動 関西地域ネットワーク



お問い合わせ先

次代の農と食をつくる会事務局（営業時間 / 平日 10:00～20:00）

✉ info@jidainokai.com

☎ 0120-975-257

FAX 075-746-6214